

都市計画道路を考える 小金井市民の会

第43号 2019年10月5日
発行 都市計画道路を考える
小金井市民の会
連絡先 電話090-7847-3968 (事務局:阿部)

東京都のオープンハウス展示資料制作入札に抗議 道路の必要性について意見交換会の継続を求める！

2019年9月18日

東京都知事 小池 百合子 殿

都市計画道路を考える小金井市民の会
共同代表

オープンハウス展示資料作成に対する抗議文

私たちは小金井3・4・11号線に関してこの間に3回開催された意見交換会の継続を求めて要望書等を提出しています。又、小金井市議会に於いても同様の議決がなされ東京都へ要請を行っています。

然るに、東京都は一方的に意見交換会の打ち切りを宣言し、更に今回はオープンハウスの展示用の眺望イメージパースなどの資料作成の「入札」が行われました。

そもそも、私たちは道路の必要性を含めてそもそも論からの意見交換を求めているのであり、都がどのような構造を計画しているかについてなどの議論をするつもりはありません。

このような、小金井市民の意向を無視したオープンハウスありきの都の対応には不信感が募るばかりであり私たちとの真摯な話し合いを拒絶しているとしか考えられません。

以上などから、今回の入札行為に断固抗議すると同時に、意見交換会の継続を求める私達と、都市計画道路の必要性に関する話し合いに応じることを求めます。

以上

道路市民の会は、9月18日、小池都知事に對し、小金井3・4・11号線のオープンハウスの提示資料作成を入札したことについて抗議文を提出しました。

小金井市議会 都市計画道路で質疑

9月13日の小金井市議会環境建設委員会で、3・4・11号線と3・4・11号線の計画に関する陳情に基づき質疑が行われました。

野川ほたる村の江頭さんが、なかよん町会決議（3面掲載）を読み上げたのち、はげと野川の自然の歴史的な経緯を説明し、はげと野川と水田跡地の一体となった貴重な植物、昆虫、鳥類の宝庫で、96種が都のレッドデータブックに載っていることに注目してほしいと訴えました。そのうえで、都が進めようとしている都市計画道路はこれらの自然を破壊すると警告しました。

また、本会議では4人の議員から都市計画道路について、市長の姿勢を質す質疑が行われました。

西岡市長、2路線で3000人アンケート実施と

西岡市長は、9月24日の市議会予算特別委員会で、「都市計画マスタープランを尊重する立場であります。3・4・11号線については、環境への配慮や住民の理解が進展していないことから、現時点では賛同できる状況ではない。3・4・11号線については、見直しを求めていきたいと考えている。10月の都知事との意見交換会での意志を直接伝える。併せて、都知事の現場視察を求め、市民との意見交換の機会を継続及び運営方法の工夫など丁寧に対応するよう特段の配慮をお願いする。」と見解を表明しました。

同時に、都市計画マスタープランのアンケートを行うときに、3・4・11号線と3・4・11号線のアンケートも同封して実施したいと表明。

この提案について、情報提供がしっかりされない状態で、アンケートをとっても市民の声を反映することにはならないとの疑問が出されたが、アンケート実施を盛り込んだ補正予算が可決されました。

市長が自己の判断を示さないうえ、市民の意見を聞いたという責任転嫁では、という疑問を感じます。

「市民の会」のホームページ ⇒ [小金井道路市民の会](https://koganeiroad.jimdo.com/) <https://koganeiroad.jimdo.com/>

「市民の会」のフェイスブック ⇒ [都市計画道路を考える小金井市民の会](#)

市議会が決議＝西岡市長に東京都への働きかけを 「3・4・11号線の是非を議論できる場の設定を求める決議」を採択

小金井市議会が、9月26日、西岡市長に東京都への働きかけを求める決議を採択したので、紹介します。

西岡市長に、市議会の決議を重く受け止め、東京都へ「都市計画道路 3・4・11号線の是非を議論できる場の設定」を求める決議

2019年6月24日、小金井市議会は、『西岡市長に、東京都へ「都市計画道路3・4・11号線に関する意見交換会の継続開催」の働きかけを求める決議』を賛成多数で可決した。オープンハウス型の説明会とは別に意見交換会の継続開催を東京都に働きかけるよう求めるものであったが、決議を受けてもなお、いまだに市長は東京都への主体的な働きかけをせず、東京都からの返答をただ待っているのみであることが判明した。議会の多数意思を軽視するものであり、大変遺憾である。

そのような中、東京都は、9月2日、オープンハウス型説明会（仮称）資料作成委託を発注した。事業化が決定する前の段階とはいえ、事業化に向け着実に歩みを進めていることには変わりない。

意見交換会に参加した市民が求めているのは、道路を造るに当たってどのように景観や環境に配慮するのかの意見交換会ではないことを繰り返し伝えているが、いまだに東京都は具体的に意見交換会の実施について示していない。市長は、10月10日の都知事との意見交換会で、「市民との意見交換について、運営方法については工夫するなど、引き続き丁寧に対応していただくよう、進め方について特段のご配慮をお願いする」と答弁しているが、より具体的に、道路整備の必要性を議論できる場の設定を働きかけるよう要望すべきである。

よって、小金井市議会は、市長に対し、オープンハウス型の説明会とは別に、道路整備の必要性を議論できる場を設定するように、東京都への働きかけを求めるものである。

以上、決議する。

<前回の世話人会以降の活動経過>

- 9月5日 第43回世話人会
- 9月9日 東京外環道裁判傍聴
- 9月17日 オープンハウス展示資料入札で、都知事に抗議文提出
- 9月18日 外環青梅IC裁判傍聴・世田谷106号線控訴審判決
- 10月3日 第44回世話人会

<今後の日程>

- 10月12日13時30分 立川市民の会総会
- 10月19日・20日 第52回区画整理都市開発研究会（<http://kukaku.org/>）
会場：北千住
- 11月2日（土）3日（日）武蔵野公園はらっぱ祭り 両日とも10時から夕方まで
- 11月23日（土）24日（日）
第45回道路全国連・全国交流集会

<これからの他地域の裁判>

- 10月8日11時30分 世田谷23号線裁判（808号法廷）
- 10月11日14時30分 リニア裁判（103号法廷）
- 10月17日14時 北区十条73号線裁判（103号法廷）
- 10月28日11時 北区大山26号線裁判（103号法廷）
- 10月28日14時30分 十条再開発裁判（103号法廷）
- 11月8日14時30分 志茂86号線控訴審（103号法廷）
- 11月15日15時 赤羽86号線 裁判（103号法廷）

道路計画とたたかう本ができました

「僕の街に『道路怪獣』が来た ＝現代の道路戦争」

著者 山本俊明さん
出版元 緑風出版社
定価 2,200円+消費税



小金井の2本の都市計画道路の事業化をストップさせる力になる素晴らしい本が出版されました。

小金井在住のジャーナリストの山本俊明さんが「街や自然をぶち壊す道路建設をどうしたら止められるか？」と、小金井や小平、東京外環道で東京都が進めている実態の紹介と練馬区で主婦たちがすごい運動を繰り広げた放射36号線の活動を紹介し、なんで、東京都は無駄な道路建設に走るのか、そのからくりなどを明らかにして、どうしたら止められるか提言しています。

小金井の部では、「ハケ仙人」が登場、武蔵野公園や野川で親しむ家族の子どもと交流しながら、話を進めています。

わかりやすく、中身の濃い本です。

書店でお求めください。

事務局に少し残っています、希望の方は事務局まで。

お知らせ

3・4・11住民の会が総会

日時 10月20日（日）午前10時～12時
会場 東センター 1階集会室

第1部 講演会

講演：神屋敷和子さん
（羽村駅西口区画整理反対の会）
裁判は、2月22日、東京地裁で住民勝訴（事業認可取り消し）の判決

第2部 第4回総会

世田谷106号線、ひびく判決
小田急線の経堂と千歳船橋の間に世田谷区道の恵泉裏通りの静かな住宅地に造るといふ計画道路。
9月18日、東京高裁は、「主文、本件控訴を棄却する。費用は控訴人の負担とする」とだけ、述べて、理由も言わず、弁護人の「利用を言え」の声を無視して退席。傍聴席からも「ひどい」の声。

新しいポスターが貼りだされました



3・4・11住民の会は野川ほとる村の協力を得て、計画地周辺に新しいポスターを貼りだしています。軒並み貼られて、目立っています

東京外環工事でまた気泡噴出

昨年、野川の水面に致死量に値する酸素濃度の気泡が発生して大きな問題になったが、今度は練馬の白子川で気泡（酸欠空気）が発生した。トンネル工事の真上に暮らす住民は、9月9日の裁判で、「半地下の浴室に酸欠空気が滞留しないか心配」と意見を述べました。



5月・6月に貼りだしたポスターと一緒に

オープンハウスってどんなもの 意見を聞いてくれるの？

東京都は、小金井3・4・11号線の道路がなぜ必要か、意見交換を求める市民・市議会の声を無視して、オープンハウス型の説明会を行うとしています。

武蔵野市の本宿小学校で7月9日に行われた東京外環道のオープンハウスに行ってきたので、紹介します。

開催時間は、午後1時から5時まで会場は小学校の集会室、写真説明用の展示ポスターが貼りだされ、中央には外環道の立体模型が展示されていました。

国の事業でNEECOが工事しているためか、説明者が20人近く。参加者からの質問には答えるもの



自分たちに都合の良い答えだけ。メモも取るわけでも、録音するわけでもなく、ただ、「聞き置くだけ」というものでした。

出口にアンケート用紙を置いてあり、記入した分だけ集計するというものですが、集計は市区ごとに任せられているようで、公表している区としていない市区があります。

小金井で行おうとしているオープンハウス、わずか半日開催しただけで、「慎重な対応」（小池都知事の知事選アンケート回答）ということになるのでしょうか。



なかよん町会が3・4・1号線と3・4・11号線の見直しを求める決議を発表しました

はけ（国分寺崖線）を挟んで立地する地域の家々が並ぶ「なかよん町会」は、これまで、長い間、はけと野川の自然を保護する活動に取り組んできました。

2本の都市計画道路はこれまで、市民と一緒にこなっ

てきた努力を否定し、町会を2分するものとして、計画の見直しを町会として決議し、市民への訴えを発表しました。

小金井市民のみなさんへ 小金井市の貴重な緑地が危ない!!

なかよん町会は3・4・1 3・4・11号線新設の見直しを求める

「小金井市なかよん町会」（中4町丁目）は40年におよぶ自然保護活動で、はけの森第1、第2緑地、湧水を抱える旧谷口邸のはけの森緑地、はけの森美術館裏緑地、キンヒバリの里等の公有化を求め、多くの市民の理解と協力を得て、小金井のシンボルである野川と並行するはけの緑地を守ってきました。

その努力を真っ向から否定する都市計画道路3・4・1号線と3・4・11号線の整備計画が3年前に発表され、実施に向けて準備が進んでいます。特に、3・4・1号線は野川とはけの森の狭い地域（幅200m）の間を走る2車線道路です。これが実現すれば当町会は2分割されます。

なかよん町会は総会の決議により、この都市計画道路の見直し運動を強く進めていきます。

市民のみなさんのご理解、ご支援をお願いいたします。

小金井市民のみなさんへ

小金井市の貴重な緑地が危ない!!

なかよん町会は 3・4・1 3・4・11号線新設の見直しを求める

「小金井市なかよん町会」（中4町丁目）は40年におよぶ自然保護活動で、はけの森第1、第2緑地、湧水を抱える旧谷口邸のはけの森緑地、はけの森美術館裏緑地、キンヒバリの里等の公有化を求め、多くの市民の理解と協力を得て、小金井のシンボルである野川と並行するはけの緑地を守ってきました。

その努力を真っ向から否定する都市計画道路3・4・1号線と3・4・11号線の整備計画が3年前に発表され、実施に向けて準備が進んでいます。

特に、3・4・1号線は野川とはけの森の狭い地域（幅200m）の間を走る2車線道路です。これが実現すれば当町会は2分割されます。

なかよん町会は総会の決議により、この都市計画道路の見直し運動を強く進めていきます。

市民のみなさんのご理解、ご支援をお願いいたします。



連絡先：なかよん町会事務局 中町4

今年も「武蔵野公園はらっぱ祭り」で宣伝します

<概要>

第31回 武蔵野はらっぱ祭り

日時：2019年11月2日（土）、3日（日）

出店時間：10時から日没（16時頃）まで

出店名：どーなってるの?!都道と公園整備

（はけの自然と文化をまもる会のブースをお借りします）



第45回道路全国連・全国交流集会

11月23日（土）・24日（日）

会場：JR本郷台駅前の「県立あーすぷらざ」

11月23日

12時15分 JR横浜駅西口高島屋前集合

12時30分 横環北線、横管南線現地見学

16時30分 前日集会（あーすぷらざ）

11月24日 全国交流集会（あーすぷらざ5階）

9時30分 交流集会開始

10時 記念講演 川村晃生氏（慶大名誉教授）

「巨大開発は人に何をもたらすか 高速道路・リニアの本質を考える」

11時30分 特別報告・各地報告

14時 分科会

16時30分 終了予定

今年は横浜です。

御参加ください。

参加案内は別途ご連絡します